（CF-S8シリーズのイラストです。）

取扱説明書　準備と設定ガイド

パーソナルコンピューター

品番 CF-S8/CF-N8/CF-F8/CF-R8シリーズ

（Windows 7）

初めにお読みください

本書は、お買い上げ後、初めてWindowsの操作を始めるまでの手順や修理を依頼する際のアフターサービス、仕様などについて説明します。
また、モデルによって異なる内容についても説明しています。
本書および『取扱説明書 基本ガイド』をよくお読みいただき、大切に保管してください。

もくじ

表記について

- 📖 は画面で見るマニュアルのマークです。
- この説明書は、CF-S8シリーズ、CF-N8シリーズ、CF-F8シリーズ、CF-R8シリーズ共用です。共通部分のイラストはCF-S8シリーズを使用しています。共通でない部分は、対象品番を表示しています。
- 本書では、「Windows® 7 Professional 64ビット 正規版（日本語版）」を「Windows」または「Windows 7」と表記します。

1 付属品の確認

付属品が足りなかったり、購入したものと異なったりした場合は、ご相談窓口にご連絡ください（➡23ページ）。

	バッテリーパック	ACアダプター	その他
CF-S8シリーズ	品番：CF-VZSU59U（グレー） CF-VZSU60U（ブラック） CF-VZSU61U（シルバー） いずれか１つのバッテリーパックが付属しています。色以外の仕様は同じです。※1	品番：CF-AA6372B	• 電源コード ………… 1本 （付属の電源コードは、CF-AA6372B/CF-AA6502A/CF-AA6282A以外の製品などに転用しないでください。） • 保証書 ………… 1枚 • 取扱説明書 - 準備と設定ガイド（本書） ………… 1冊 - 基本ガイド ………… 1冊 - Windows® 7入門ガイド ………… 1冊 - 無線LAN接続ガイド ………… 1枚 • 修理依頼表 ………… 1枚 • 大切なお知らせ ………… 1枚 • OSのインストールについて ………… 1冊 • プロダクトリカバリーDVD-ROM 付属の『OSのインストールについて』をご覧ください。 CF-S8/CF-N8/CF-F8シリーズ（WiMAX搭載モデルのみ） • WiMAXの使い方 ………… 1枚 CF-S8/CF-N8/CF-F8シリーズ（ワイヤレスWAN搭載モデルのみ） • ドコモ回線申込みサイト運用センター行の封筒 ………… 1枚 • NTTドコモFOMAサービス契約本人確認書類送付用　送付書 ………… 1枚 • 取扱説明書 ワイヤレスWAN接続ガイド‥ 1枚 （FOMAカードは付属していません。回線の申し込みが完了すると、NTTドコモからFOMAカードが届きます。）
CF-N8シリーズ	品番：CF-VZSU59U		
CF-F8シリーズ	品番：CF-VZSU56U	品番：CF-AA6502A	
CF-R8シリーズ	品番：CF-VZSU49（シルバー） または CF-VZSU54U（ブラック） 色以外の仕様は同じです。※1	品番：CF-AA6282A	

※1 パソコン本体と同じ色のバッテリーパックが付属しています。バッテリーパックの品番は、バッテリーパック底面に記載されていますのでご確認ください。

• 付属の『取扱説明書 Windows® 7入門ガイド』はWindows 7（32ビット）およびWindows 7（64ビット）の基本操作について説明しています。

本機の包装袋のシールをはがす前に、必ず『取扱説明書 基本ガイド』の「ソフトウェア使用許諾書」をご確認ください。

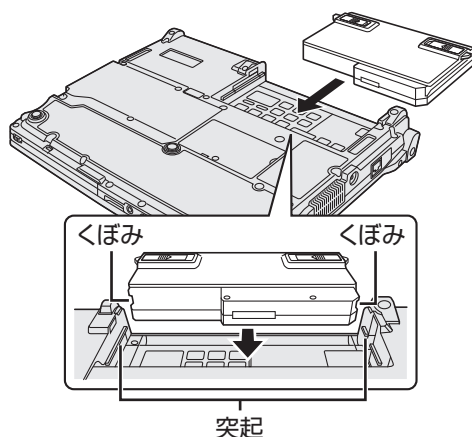
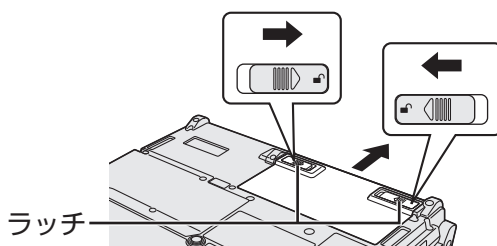
2 バッテリーパックを取り付ける

重 要

- 左右のラッチが正しくロックされていない状態で本機を持ち運ぶと、バッテリーパックが外れることがあります。
- バッテリーパックや本機のコネクター部分に触れないでください。
  汚れ、損傷などで接触が悪くなると、充電が正しく行われなかったり、本機が正しく動作しなかったりする場合があります。

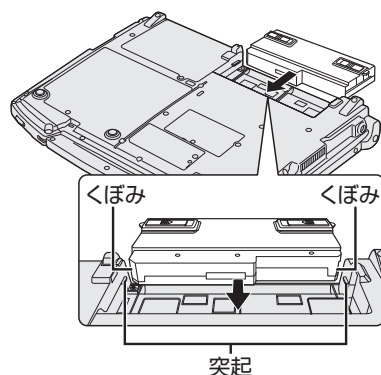
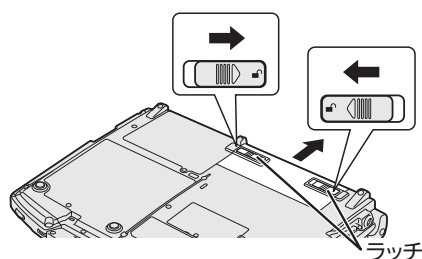
CF-S8/CF-N8シリーズ

本体を裏返し、バッテリーパックを矢印の方向にスライドして取り付ける。

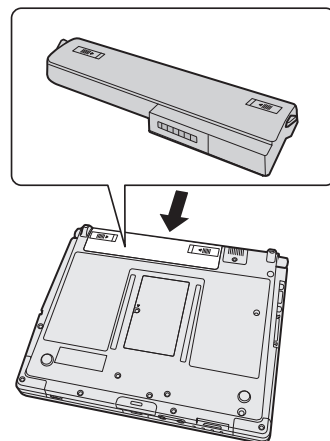
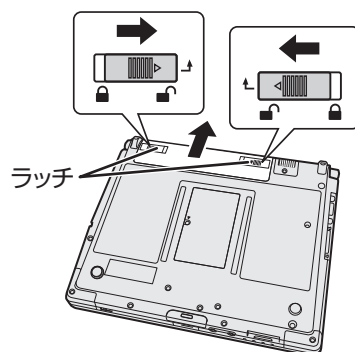
バッテリーパックの左右のくぼみとパソコン本体の突起が合うように挿入してください。くぼみと突起が合わない場合は、いったん取り外し、バッテリーパックの先端が浮かないように上から軽く押しながらスライドしてください。

● **バッテリーパックの取り外し方**
左右のラッチをロック解除 🔓 の方向にスライドした状態で、本体と平行にバッテリーパックを押し出す。

CF-F8シリーズ

本体を裏返し、バッテリーパックを矢印の方向にスライドして取り付ける。

バッテリーパックの左右のくぼみとパソコン本体の突起が合うように挿入してください。くぼみと突起が合わない場合は、いったん取り外し、バッテリーパックの先端が浮かないように上から軽く押しながらスライドしてください。

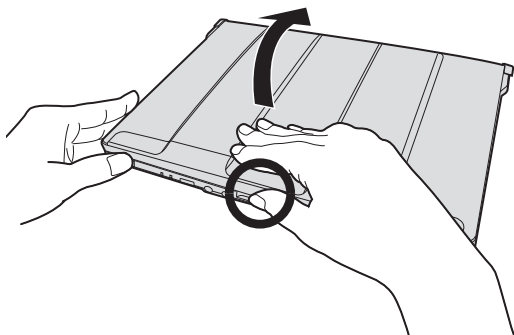
くぼみ
くぼみ
突起

● **バッテリーパックの取り外し方**
左右のラッチをロック解除 🔓 の方向にスライドした状態で、本体と平行にバッテリーパックを押し出す。

2 バッテリーパックを取り付ける

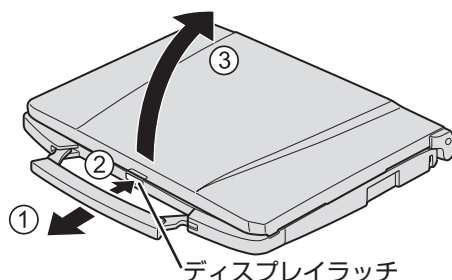
CF-R8シリーズ

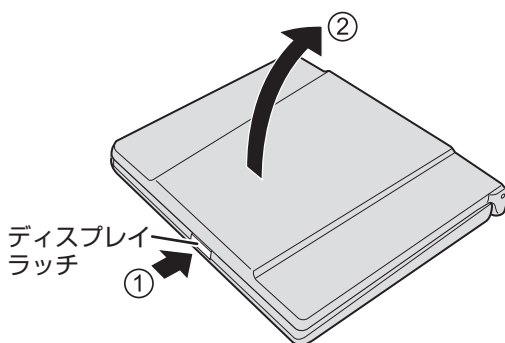
本体を裏返し、バッテリーパックを矢印の方向にスライドして取り付ける。

● **バッテリーパックの取り外し方**
左右のラッチをロック解除 🔓 の方向にスライドした状態で、バッテリーパックを本体と平行に外へ押し出す。

3 電源を入れる

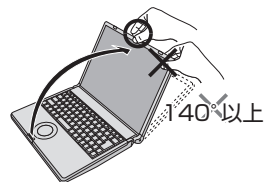
1 ディスプレイを開く

CF-S8/CF-N8シリーズ

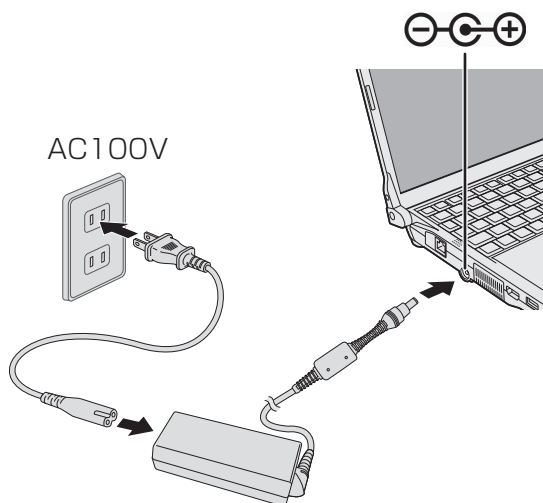
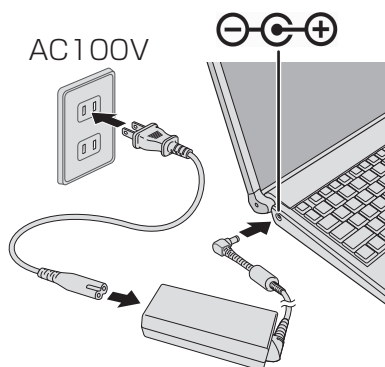
パソコンの側面に手を添え、○印の部分を持って
ディスプレイを開く。

CF-F8シリーズ

①ハンドルを手前に引く。
②ディスプレイラッチを押しながら、③ディスプレイを開く。
ディスプレイを開いた後は、ハンドルを収納してください。

CF-R8シリーズ

①ディスプレイラッチを押しながら、②ディスプレイを開く。

重 要

- ディスプレイを 140° 以上開けたり、必要以上の力を加えたりしないでください。
- ディスプレイを開閉する際は、右図の○印の部分をお持ちください。液晶部分の端を持って開閉すると、液晶が破損する場合があります。
- ディスプレイを開くときにパソコンが浮く場合は、側面などに手を添えて開いてください。

2 ACアダプターを接続する

ACアダプターを接続すると、自動的にバッテリーの充電が始まります。

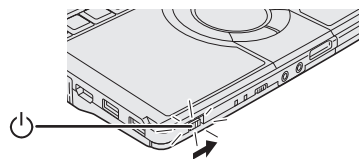
CF-S8/CF-N8シリーズ

CF-F8/CF-R8シリーズ

重 要

- 本書で説明しているWindowsのセットアップが完了するまで、ACアダプターは抜かないでください。
- バッテリーパックとACアダプター以外の周辺機器は接続しないでください。

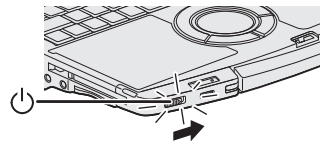
3 電源を入れる

CF-S8/CF-N8シリーズ

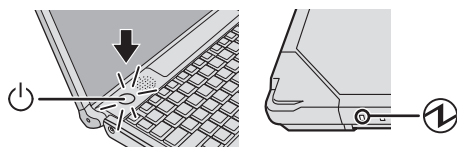
電源スイッチ ⏻ を約1秒間スライドさせ、電源状態表示ランプ ⏻ が点灯したら手を離します。

- 電源スイッチを4秒以上スライドさせたり、連続してスライドさせたりしないでください。

CF-F8シリーズ

電源スイッチ ⏻ を約1秒間スライドさせ、電源状態表示ランプ ⏻ が点灯したら手を離します。

- 電源スイッチを4秒以上スライドさせたり、連続してスライドさせたりしないでください。

CF-R8シリーズ

電源スイッチ ⏻ を約1 秒間押し、電源状態表示ランプ ⏻ および ⏼ が点灯したら手を離します。

- 電源スイッチを4秒以上押したり、連続して押したりしないでください。

重 要

電源を入れた後、Windowsのセットアップ画面が表示されるまでの間、画面が真っ黒になったり、同じ画面がしばらく表示されたりしますが、故障ではありません。そのままお待ちください。

4 Windowsをセットアップする 所要時間：約20分

セットアップの前に

Windowsを使用できるようになるまで 、必ずACアダプターを接続した状態にしておいてください。

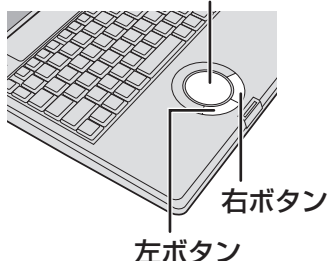
- Windowsのセットアップが完了するまで、セットアップユーティリティの設定を変更しないでください。セットアップが正しく動作しない場合があります。
- 本機では、ハードディスクドライブの管理情報などがハードディスク内に定期的に記録されます。
  記録されるデータ量は、1回あたり最大1024バイトです。
  これらの情報は、万が一ハードディスクが故障したときの原因を推定するためにのみ使用するもので、本情報をネットワーク経由で外部に発信したり、目的以外に使用したりすることはありません。
  この機能を無効にするには、Windowsのセットアップが終わった後に、PC情報ビューアーの[ハードディスク使用状況]の[管理情報の履歴を自動的に記録する機能を無効にする]のチェックボックスにチェックマークを付けて[OK]をクリックしてください。
  ただし、無効にするとPC情報ポップアップのハードディスクの使い方に関するお知らせ機能※1も無効になります。
  詳しくは、Windowsのセットアップが終わった後に、『操作マニュアル』「（レッツノート活用）」の「パナソニックからの必要な情報を確認する」および『困ったときのQ&A』「本機の使用状態を確認する」をご覧ください。

  ※1 ハードディスクの使い方に関するお知らせ機能は、フラッシュメモリードライブ搭載モデルではお使いいただけません。

ホイールパッドの基本操作

マウスと同じように、ポインターを動かしたり機能を選択したりします。

Windowsのセットアップ時、ポインターの移動やボタンなどの選択（クリック）には、ホイールパッドの操作面と左ボタンを使います。

重 要

- 操作面にものを置いたり、つめなど先のとがったものや硬いもの、ペンのような跡の残るもので操作しないでください。
- 油などでホイールパッドを汚さないでください。ポインターが正常に動かなくなります。

機能	操作
ポインターを動かす	指先を操作面で動かす。
タップ／クリック／右クリック	タップ または クリック　右クリック
ダブルタップ／ダブルクリック	ダブルタップ または ダブルクリック
ドラッグ	1回タップしてから素早く指先で操作面をこする。 または ボタンを押しながら指を移動させる。
縦／横スクロール	下方向／右方向 または 上方向／左方向 ホイールパッドの端から円を描くようになぞる。 横スクロールは、ご使用前に初期設定が必要です。 ➡『操作マニュアル』「（ホイールパッド）」

Windows 7のセットアップ

重 要

電源を入れた後、Windowsのセットアップ画面が表示されるまでの間、画面が真っ黒になったり、同じ画面がしばらく表示されたりしますが、故障ではありません。そのままお待ちください。

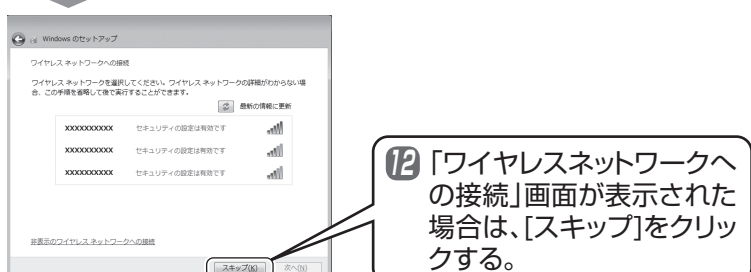
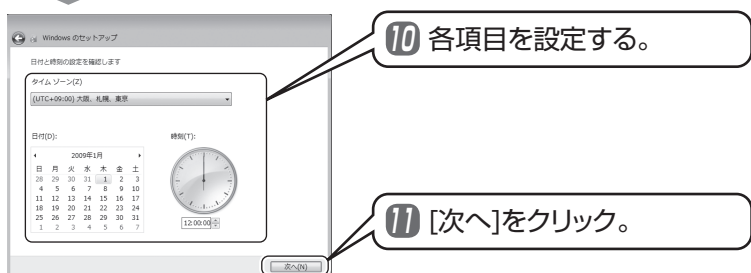
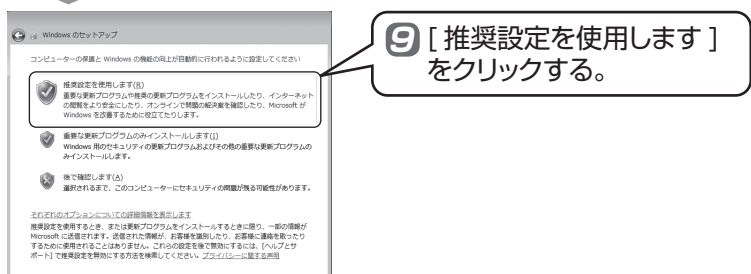
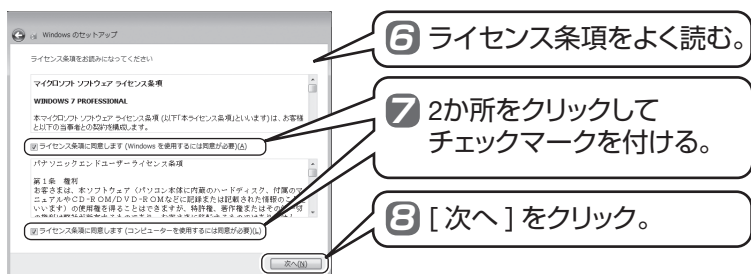
メ モ

- Caps Lockを押していたり、NumLkを押してテンキーモードが有効になっていたりすると、設定したいパスワードと異なるパスワードが入力/設定されてしまうおそれがあります。
- 設定したパスワードは必ず覚えておいてください。パスワードを忘れるとWindowsにログオンできなくなります。

6 ライセンス条項をよく読む。

7 2か所をクリックしてチェックマークを付ける。

8 [次へ] をクリック。

9 [推奨設定を使用します] をクリックする。

Windowsの自動更新が[有効]になり、インターネット接続時にWindowsの更新プログラムが自動的にインストールされます。
[重要な更新プログラムのみインストールします]または[後で確認します]を選択する場合は、[それぞれのオプションについての詳細情報を表示します]をクリックし、内容をよくお読みください。

10 各項目を設定する。

日付
カレンダー上部の◀▶をクリックして年月を選び、日をクリックします。

11 [次へ]をクリック。

時刻
時間、分、秒をクリックした後、数字を直接入力するか、時刻の右側の▲▼をクリックします。

12 「ワイヤレスネットワークへの接続」画面が表示された場合は、[スキップ]をクリックする。

ワイヤレス ネットワークの設定は、Windowsのセットアップ完了後に行うことができます。

「ようこそ」のメッセージが表示された後に「-- 初期設定を行っています。--」の画面が表示され、各種設定が行われた後、Windowsが起動します。

「設定が完了すると自動的に再起動しますので、そのままお待ちください」というメッセージが表示された場合は、各種設定が行われた後、Windowsが自動的に再起動します。そのままお待ちください。この間、ACアダプターを抜いたり電源を切ったりしないでください。

13 左の画面が表示された場合は、手順**4**で設定したパスワードを入力して➔をクリックする。

パスワードを設定していない場合やモデルによっては左の画面が表示されない場合があります。

デスクトップの操作マニュアルをダブルクリックしてインターネット（無線LANアクセスポイントの設定など）やセキュリティの設定を行ってください。

メモ

- セキュリティ対策として、ウイルス対策ソフト（マカフィー・PCセキュリティセンターなど）のご利用をお勧めします。詳しくは、『操作マニュアル』「（セキュリティ）」の「ウイルスの感染を防ぐ」をご覧ください。

CD/DVDドライブ搭載モデルの場合

- 工場出荷時はCD/DVDドライブの電源がオフに設定されているため、[コンピューター]などでCD/DVDドライブが表示されません。ドライブの電源をオンにすると、表示されるようになります。また、オンにしたとき、通知領域に「新しいハードウェアが見つかりました」と表示される場合があります。

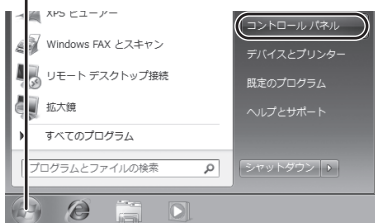
Windows 7の設定を変更する

Windowsのセットアップ時にパスワードを設定し忘れた場合や、自動更新の設定を変更したい場合は、セットアップ完了後、次の手順で変更できます。

●パスワードを設定する

次の手順で設定してください。

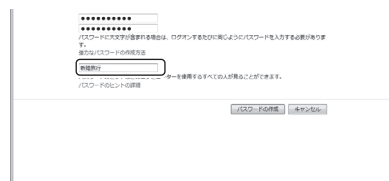
1. （スタート）-[コントロールパネル]をクリックし、[ユーザーアカウントと家族のための安全設定]をクリックする。

スタート

2. [Windowsパスワードの変更]をクリックする。

3. [アカウントのパスワードの作成]（または[個人用パスワードの変更]）をクリックする。

4. 画面に従ってパスワードをキーボードで入力する。

パスワードに使える文字は、半角の英数字と記号です。英字の大文字と小文字は区別されます。
設定したパスワードは必ず覚えておいてください。パスワードを忘れるとWindowsにログオンできなくなります。

5. パスワードを忘れたときのために、自分だけにわかる、パスワードを思い出すためのヒントを入力する。

6. [パスワードの作成]（または[パスワードの変更]）をクリックする。

7. をクリックし、ウィンドウを閉じる。

パスワードの設定はこれで完了です。

メ モ

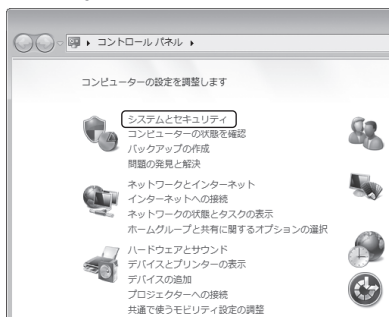
- Caps Lock がロックされていたり、NumLk を押してテンキーモードが有効になっていたりすると、設定したいパスワードと異なるパスワードが入力 / 設定されてしまうおそれがあります。
- 設定したパスワードは必ず覚えておいてください。パスワードを忘れると Windows にログオンできなくなります。

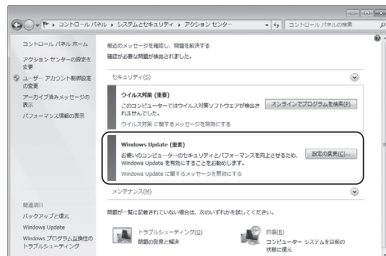
●自動更新を設定する

「Windows 7のセットアップ」の手順 9（➡9ページ）で[後で確認します]を選択した場合などに行ってください。

自動更新を「有効」にしておくと、インターネット接続時に Windows の重要な更新プログラム（セキュリティの更新など）が提供されていないか定期的に確認され、自動的にインストールされます。

1. （スタート）-[コントロールパネル]をクリックし、[システムとセキュリティ]-[アクションセンター]をクリックする。

スタート

2. [Windows Update]の[設定の変更]をクリックする。

[自動更新]がすでに「有効」になっている場合は、[Windows Update]の項目は表示されません。

3. [自動的に更新プログラムをインストールします]をクリックする。

「ユーザーアカウント制御」の画面が表示された場合は[はい]をクリックしてください。

手順 2 の画面に戻ります。
[Windows Update]の項目が表示されていないことを確認してください。

4. をクリックし、表示しているウィンドウをすべて閉じる。

自動更新の設定はこれで完了です。

メ モ

- 自動更新が「有効」になっているときに設定を変更するには、（スタート）-[コントロールパネル]-[システムとセキュリティ]-[自動更新の有効化または無効化]をクリックしてください。

CF-S8/CF-N8/CF-F8シリーズでWiMAXを使う（WiMAX搭載モデルのみ）

お買い上げ後、WiMAXを使って初めて通信を行うときは、WiMAX通信サービス提供会社との契約が必要です。手順などについては付属の『WiMAXの使い方』をご覧ください。

CF-S8/CF-N8/CF-F8シリーズでワイヤレスWANを使う（ワイヤレスWAN搭載モデルのみ）

本機に内蔵のワイヤレスWAN機能を使うには、事前にNTTドコモのFOMA® 回線契約が必要です。FOMA 回線契約時には、本人確認書類の送付が必要になりますので、本機に付属の封筒と送付書をご利用ください。
NTTドコモのFOMA 回線のお申し込みについては、付属の『取扱説明書 ワイヤレスWAN接続ガイド』および次のWebページをご覧ください。
http://www.hspc-docomo.net（2009年10月1日現在）

フラッシュメモリードライブについて
（フラッシュメモリードライブ搭載モデルのみ）

フラッシュメモリードライブ搭載モデルには、ハードディスクドライブの代わりにフラッシュメモリードライブが取り付けられています（ハードディスクドライブは取り付けられていません）。ここでは、フラッシュメモリードライブ搭載モデル独自の機能について説明します。
フラッシュメモリードライブが搭載されているかどうかは「仕様」で確認してください。

重 要

- **『取扱説明書 基本ガイド』や『操作マニュアル』などに記載の「ハードディスク」および「ハードディスクドライブ」を「フラッシュメモリードライブ」と読み替えてください。例えば、セットアップユーティリティの「情報」メニューに表示される「ハードディスク」はフラッシュメモリードライブを指し、「セキュリティ」メニューに表示される「ハードディスク保護」はフラッシュメモリードライブのデータの読み書きを制限する機能を指します。**
  ただし、「ハードディスク搭載モデルのみ」と記載されている項目については、お使いいただけません。

メ モ

- フラッシュメモリーの寿命を延ばすには、フラッシュメモリードライブへの書き込み回数を減らすことが有効な手段になります。Windows 7では、フラッシュメモリードライブが搭載されていることを認識し、自動デフラグを停止します。設定などを行う必要はありません。

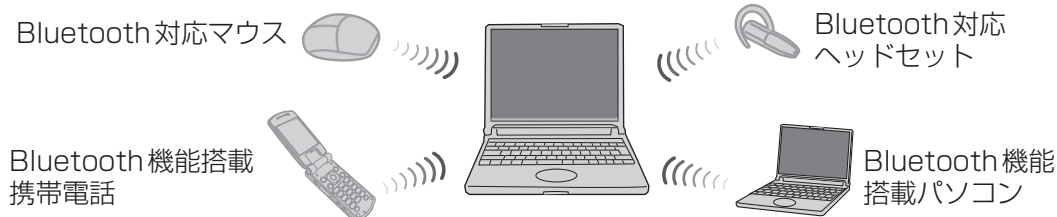
Bluetoothについて
（Bluetooth搭載モデルのみ）

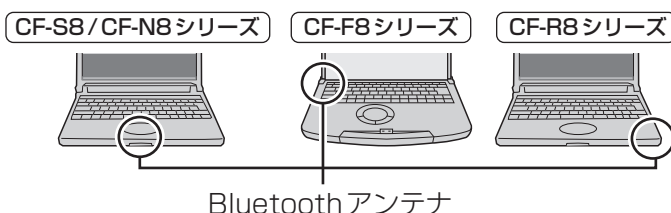
Bluetoothが搭載されているかどうかは「仕様」で確認してください。

Bluetoothとは

Bluetoothとは、ケーブルを接続せずに他のBluetooth 機器（パソコン、携帯電話、ヘッドセット、マウス、アクセスポイントなど）とデータを交換する無線通信技術です。対応のマウスなどを使えば、ケーブルを接続することなく使用できます。
Bluetooth機器の登録方法や接続／切断の方法は、Bluetoothユーティリティユーザーズガイドをご覧ください。

●ユーザーズガイドの見方

(スタート) - [すべてのプログラム] - [Bluetooth] - [ユーザーズガイド] をクリックする。

重 要

●Bluetoothアンテナを経由して通信が行われます。
アンテナ部を手でふさぐなど、電波の妨げになるようなことはしないでください。

メ モ

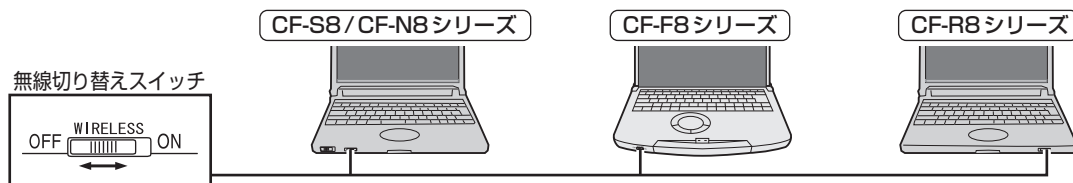
●通信速度や通信距離は、他のデバイスの通信送受信や設置する環境などの周辺条件によって異なります。
●電波の性質上、通信距離が長くなるにしたがって通信速度が低下する傾向があります。Bluetooth対応の機器どうしは近い距離で使用することをお勧めします。
●電子レンジなどを使用中に、通信速度が低下する場合があります。

Bluetoothの電源を切り替える

Bluetoothを使用する前にBluetooth の電源を入れてください。Bluetoothの電源を切り替えるには、次の方法があります。
• 無線切り替えスイッチで切り替える。
• 無線切り替えユーティリティで切り替える。

Bluetoothについて（Bluetooth搭載モデルのみ）

無線切り替えスイッチを使う

1 本体前面にある無線切り替えスイッチを右（ON側）／左（OFF側）にスライドする。

工場出荷時の設定では、Bluetoothを含むすべての無線機能の電源が切り替わります。

- 画面右下の通知領域内の無線切り替えユーティリティアイコンが（無線機能：オン）または（無線機能：オフ）に変わります。
- 無線切り替えスイッチを右（ON側）にスライドしたとき、電源を入れる無線機能の選択画面が表示されたり、特定の無線機能の電源が入らない場合があります。無線切り替えスイッチの動作の設定を確認してください（➡15ページ）。
- 無線切り替えスイッチを左（OFF側）にスライドしてからBluetoothを含むすべての無線機能の電源が切れるまで、時間がかかることがあります。

無線切り替えユーティリティを使う

1 画面右下の通知領域のをクリックしてまたはをクリックする。

2 [Bluetooth 電源 オン]または[Bluetooth 電源 オフ]をクリックする。

重 要

- 次の手順で、セットアップユーティリティの「詳細」メニューの[Bluetooth]が[有効]に設定されていることを確認してください。[無効]に設定していると、Bluetoothの電源を入れることはできません（初期設定は[有効]）。
  - ① 本機の電源を入れ、「Panasonic」起動画面が表示されている間にF2またはDelを押し、セットアップユーティリティを起動する。
  - ② ←と→を使って「詳細」メニューに移動する。
    [Bluetooth]が[無効]に設定されている場合は、↑と↓を使って[Bluetooth]を選び、Enterを押して[有効]を選び、Enterを押してください。
  - ③ F10を押して、確認のメッセージが表示されたら、[はい]を選び、Enterを押す。
- 本機を屋外でお使いになる場合は、無線切り替えユーティリティを使って、あらかじめIEEE802.11aまたは無線LAN機能を無効に設定してください。
  無線LANのIEEE802.11a（5.2GHz/5.3GHz帯無線LAN/W52、W53）を使って屋外で通信を行うことは、電波法で禁止されています。
  無線LAN機能およびIEEE802.11aを有効に設定していると、無線LANを使うつもりがない場合でも、IEEE802.11aを使って通信が行われる場合があります。

  IEEE802.11aまたは無線LAN機能を無効に設定する方法
  - ① 画面右下の通知領域のをクリックしてまたはをクリックする。
  - ② [802.11a 無効]または[無線LAN オフ]をクリックする。

メ モ

- 画面右下の通知領域のをクリックして（Bluetooth Manager）を右クリックし、[Bluetoothオフ]をクリックすると、Bluetoothの電源はオンのまま電波だけがオフになります。

無線切り替えスイッチの動作を設定する

無線切り替えユーティリティで、無線切り替えスイッチを右（ON側）にスライドしたときに電源を入れる無線機能の選択画面を表示させたり、電源を入れる無線機能をあらかじめ設定しておいたりすることができます。

1 画面右下の通知領域の をクリックして または をクリックする。

2 [設定]をクリックする。

「無線切り替えユーティリティの環境設定」画面が表示されます。

● 無線切り替えスイッチを右（ON側）にスライドしたときの動作を次の3種類から選択できます。

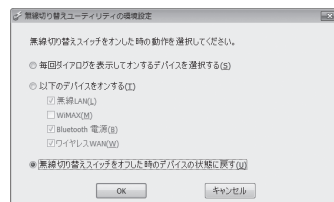
[毎回ダイアログを表示してオンするデバイスを選択する]

無線切り替えスイッチを右（ON側）にスライドしたとき、電源を入れる無線機能を選択する画面を表示します。

[以下のデバイスをオンする]

無線切り替えスイッチを右（ON側）にスライドしたとき、電源を入れる無線機能をあらかじめ設定します。搭載されている無線機能のみが表示されます。

[無線切り替えスイッチをオフした時のデバイスの状態に戻す]

前回、無線切り替えスイッチを左（OFF側）にスライドする直前の電源状態に戻します。

3 [OK]をクリックして画面を閉じる。

メモ

● 「無線切り替えユーティリティの環境設定」画面で電源を入れない設定にした無線機能でも、無線切り替えユーティリティアイコン または をクリックして表示されるポップアップメニューから電源を入れることができます。

Bluetooth機器の登録、接続／切断

Bluetooth機器の登録方法や接続／切断の方法は、次の手順でBluetoothユーティリティユーザーズガイドをご覧ください。

(スタート) - [すべてのプログラム] - [Bluetooth] - [ユーザーズガイド]をクリックする。

[Bluetoothユーティリティを使ってみよう] - [操作の流れ]をクリックし、画面をスクロールして[次へ]をクリックすると、「基本設定」の説明を見ることができます。

● 新しい接続の追加やBluetoothの設定、オプション機能の設定は、画面右下の通知領域の（Bluetooth Manager）を右クリックし、各メニューをクリックしてください。
● パソコンの電源を入れた後、「自動登録」の画面が表示された場合は、画面の指示に従ってください。

メモ

● スリープまたは休止状態から復帰したとき、「TosBtMngは動作を停止しました」とメッセージが表示され、Bluetooth機器との接続が切断される場合があります。この場合は[プログラムの終了]をクリックした後、 (スタート) - [すべてのプログラム] - [Bluetooth] - [Bluetooth設定]をクリックして「Bluetooth設定」画面で接続し直してください。

Bluetoothについて（Bluetooth搭載モデルのみ）

無線機能の電源状態を確認する

1 画面右下の通知領域のをクリックしてまたはにポインターを合わせる。

無線LANやBluetoothなど、搭載されている無線機能の電源の状態、およびIEEE 802.11aの有効／無効が表示されます。

困ったとき（Bluetoothについて）

Bluetoothが使えない	ユーザーの簡易切り替え機能を使って別のユーザーに切り替えると、Bluetooth が使えない場合があります。このような場合は、簡易切り替え機能を使わずに、すべてのユーザーをログオフした後、再度ログオンして操作してください。それでも正しく動作しない場合は、本機を再起動してください。
Bluetoothマウス使用後、ホイールパッドでポインターを操作できない	USBマウスヘルパーをインストールしている場合、Bluetoothマウスが使用圏外に離れている状態でもマウスとして認識されたままになることがあります。その場合は、ホイールパッドが無効のままになります。ホイールパッドをお使いになる場合は、USBマウスヘルパーをアンインストールしてください。

Bluetoothが正しく動作しない場合は、PC-Diagnosticユーティリティを使って、正常に動作しているかを診断することができます。操作方法は、『取扱説明書 基本ガイド』の「ハードウェアを診断する」をご覧ください。

別売り商品

品　　名	ご注文時の品番	対応機種（シリーズ）※1			
		CF-S8	CF-N8	CF-F8	CF-R8
ACアダプター（電源コード付き）	CF-AA6372BJS	◎	◎	―	―
	CF-AA6502AJS	―	―	◎	―
	CF-AA6282AJS	―	―	―	◎
バッテリーパック	CF-VZSU59U（グレー）（公称容量12.4 Ah）	◎※2	◎	―	―
	CF-VZSU60U（ブラック）（公称容量12.4 Ah）	◎※2	―	―	―
	CF-VZSU61U（シルバー）（公称容量12.4 Ah）	◎※2	―	―	―
	CF-VZSU62U（グレー）※3（軽量バッテリーパック：公称容量6.2 Ah）	○	○	―	―
	CF-VZSU64U（シルバー）※3（軽量バッテリーパック：公称容量6.2 Ah）	○	―	―	―
	CF-VZSU56U	―	―	◎	―
	CF-VZSU49U（シルバー）	―	―	―	◎※2
	CF-VZSU54U（ブラック）	―	―	―	◎※2
RAMモジュール	CF-BAB2048U (2 GB※4)	○	○	○	○
外部FDD（USB接続外付け3.5型3モード対応）（1.44 MB※5/1.2 MB※5/720 KB※6）※7	CF-VFDU03U	○	○	○	○
ポータブル DVD-ROM & CD-R/RW ドライブ	KXL-CB45AN	△※8	○	△※8	○
DVD MULTI ドライブ	LF-P968C		○		○

別売り商品の名称と品番は最新のカタログでご確認ください。仕様改善のため、予告なく変更することがあります。

※1 表中の記号は次のとおりです。
　◎：対応（パソコン本体の付属品と同等品）
　○：対応
　△：対応（一部制限事項あり）
　―：非対応

※2 バッテリーパックの色によって品番が異なります。ご注文の際は、必ず色をご確認のうえ、品番を間違えずにご注文してください。

※3 ブラックの軽量バッテリーパックはありません。

※4 1 MB =1,048,576バイト、1GB =1,073,741,824バイト

※5 1 MB =1,024,000バイト
　OS または一部のアプリケーションソフトでは、これよりも小さな数値でMB表示される場合があります。

※6 1 KB =1,024バイト

※7 1.2 MB と720 KB は読み書き可能／フォーマット不可

※8 CD/DVD ドライブ搭載モデルの場合、再インストールおよびハードディスクデータ消去ユーティリティは、外付けのCD/DVD ドライブでは行えません。

パナソニックグループのショッピングサイト「My Let's 倶楽部」でもお買い求めいただけるものもあります。詳しくは「My Let's 倶楽部」のWebページ（http://club.panasonic.jp/mall/mylets/open/）をご確認ください。

仕様 日本国内専用

● CF-S8 シリーズ本体仕様

品番	CF-S8HVMBDP	CF-S8HYKADP CF-S8HYKBDP CF-S8HYKCDP	CF-S8HY4ADP CF-S8HY4BDP CF-S8HY4CDP
CPU/ 2次キャッシュメモリー	インテル® vPro™ テクノロジー※1 インテル® Core™2 Duo プロセッサー P8800、2次キャッシュメモリー 3 MB※2、動作周波数 2.66 GHz、フロントサイド・バス1066 MHz		
ビデオメモリー	最大765 MB※2、2 GBのメモリーを増設した場合は最大1695 MB※2（メインメモリーと共用）※3		
ハードディスクドライブ※4	500 GB（Serial ATA） 上記容量のうち約10 GBをリカバリー領域、約500 MBをシステム領域として使用（ユーザー使用不可）		搭載されていません
フラッシュメモリードライブ※4	搭載されていません		160 GB（Serial ATA） 上記容量のうち約10 GBをリカバリー領域、約500 MBをシステム領域として使用（ユーザー使用不可）
Bluetooth	Bluetooth 仕様 V2.1 + EDR（➡20ページ）		
ワイヤレスWAN	搭載（➡付属の『取扱説明書 ワイヤレスWAN接続ガイド』）	搭載されていません	
バッテリー駆動時間※5	• 付属のバッテリーパック装着時：約14.5時間（バッテリーのエコノミーモード（ECO）無効時） • 別売りの軽量バッテリーパック装着時：約7時間（バッテリーのエコノミーモード（ECO）無効時）	CF-S8HYEADRと同じ（➡『取扱説明書 基本ガイド』「仕様」）	• 付属のバッテリーパック装着時：約17時間（バッテリーのエコノミーモード（ECO）無効時） • 別売りの軽量バッテリーパック装着時：約8.5時間（バッテリーのエコノミーモード（ECO）無効時）
消費電力／エネルギー消費効率※6	最大約60 W※7/2007年度基準　I区分0.00018 （社）電子情報技術産業協会 情報処理機器 高調波電流抑制対策実行計画書に基づく定格入力電力値：36 W		
質量※8 パソコン本体	約1.365 kg（付属のバッテリーパック（約0.41 kg））装着時	約1.335 kg（付属のバッテリーパック（約0.41 kg））装着時	CF-S8HYEADRと同じ（➡『取扱説明書 基本ガイド』「仕様」）
OS※9 ベースOS／インストールOS	Windows® 7 Professional 64 ビット 正規版（日本語版） （Windows® XPダウングレード権含む）		
上記以外	CF-S8HYEADRと同じ（➡『取扱説明書 基本ガイド』「仕様」）		

別売りの軽量バッテリーパックにブラックタイプはありません。軽量バッテリーパックをお買い求めいただく場合は、シルバータイプになります。

● CF-N8 シリーズ本体仕様

品番	CF-N8HYLADP
CPU/ 2次キャッシュメモリー	インテル® vPro™ テクノロジー※1 インテル® Core™2 Duo プロセッサー P8800、2次キャッシュメモリー 3 MB※2、動作周波数 2.66 GHz、フロントサイド・バス1066 MHz
ビデオメモリー	最大765 MB※2、2 GBのメモリーを増設した場合は最大1695 MB※2（メインメモリーと共用）※3
ハードディスクドライブ※4	500 GB（Serial ATA） 上記容量のうち約10 GBをリカバリー領域、約500 MBをシステム領域として使用（ユーザー使用不可）
Bluetooth	Bluetooth 仕様 V2.1 + EDR（➡20ページ）

消費電力 / エネルギー消費効率※6		最大約60 W※7/2007年度基準　I区分0.00018 （社）電子情報技術産業協会 情報処理機器 高調波電流抑制対策実行計画書に基づく定格入力電力値：36 W
質量※8	パソコン本体	約1.28 kg（付属のバッテリーパック（約0.41 kg））装着時
OS※9	ベースOS	Windows® 7 Professional 64 ビット 正規版（日本語版） （Windows® XPダウングレード権含む）
	インストールOS	
上記以外		CF-N8HYCADRと同じ（➡『取扱説明書 基本ガイド』「仕様」）

●CF-F8 シリーズ本体仕様

品番		WXGA+モデル	
		CF-F8HXKCDP	CF-F8HYKCDP
CPU/ 2次キャッシュメモリー		インテル® vPro™ テクノロジー※1	
		インテル® Core™2 Duo プロセッサー SP9600、2次キャッシュメモリー 6 MB※2、動作周波数 2.53 GHz、フロントサイド・バス1066 MHz	
ビデオメモリー		最大765 MB※2、2 GBのメモリーを増設した場合は最大1695 MB※2（メインメモリーと共用）※3	
ハードディスクドライブ※4		500 GB（Serial ATA） 上記容量のうち約10 GBをリカバリー領域、約500 MBをシステム領域として使用（ユーザー使用不可）	
表示方式		14.1型 TFTカラー液晶 WXGA+（1440×900ドット）	
	内部LCD表示	1440×900ドット：約1677万色※10	
	外部ディスプレイ表示※11	800×600ドット、1024×768ドット、1280×768ドット、1280×1024ドット、1400×1050ドット、1440×900ドット、1680×1050ドット、1600×1200ドット、1920×1080ドット、1920×1200ドット：約1677万色	
	本体+外部ディスプレイ同時表示※11	800×600ドット、1024×768ドット、1280×768ドット、1440×900ドット：約1677万色※10	
無線LAN/WiMAX		インテル® WiFi Link 5100 IEEE802.11a（W52/W53/W56）/b/g準拠、IEEE802.11n ドラフト2.0準拠※12（➡『取扱説明書 基本ガイド』「仕様」） （WiMAXは搭載されていません）	CF-F8HYRCDRと同じ（➡『取扱説明書 基本ガイド』「仕様」）
Bluetooth		Bluetooth 仕様 V2.1 + EDR（➡20ページ）	
ワイヤレスWAN		搭載（➡付属の『取扱説明書 ワイヤレスWAN接続ガイド』）	搭載されていません
ACアダプター※13		品番：CF-AA6502AJS 入力：AC 100 V～240 V、50 Hz/60 Hz、出力：DC 16 V、5.0 A、電源コードは100 V専用	
バッテリー駆動時間※5		約8時間（バッテリーのエコノミーモード（ECO）無効時）	約9時間（バッテリーのエコノミーモード（ECO）無効時）
消費電力 / エネルギー消費効率※6		最大約80 W※7/2007年度基準　I区分 0.00017 （社）電子情報技術産業協会 情報処理機器 高調波電流抑制対策実行計画書に基づく定格入力電力値：48 W	最大約80 W※7/2007 年度基準　I区分 0.00021 （社）電子情報技術産業協会 情報処理機器 高調波電流抑制対策実行計画書に基づく定格入力電力値：48 W
質量※8	パソコン本体	約1.66 kg（付属のバッテリーパック（約0.32 kg）装着時）	
	ACアダプター	約0.29 kg（電源コード（約0.06 kg）除く）	
OS※9	ベースOS	Windows® 7 Professional 64 ビット 正規版（日本語版） （Windows® XP ダウングレード権含む）	
	インストールOS		
上記以外		CF-F8HYRCDRと同じ（➡『取扱説明書 基本ガイド』「仕様」）	

仕様

●CF-R8 シリーズ本体仕様

品番		CF-R8HWJBDP CF-R8HWJCDP	CF-R8HW3BDP CF-R8HW3CDP
ビデオメモリー		最大797 MB※2、2 GBのメモリーを増設した場合は最大1695 MB※2（メインメモリーと共用）※3	
ハードディスクドライブ※4		500 GB（Serial ATA） 上記容量のうち約10 GBをリカバリー領域、約500 MBをシステム領域として使用（ユーザー使用不可）	搭載されていません
フラッシュメモリードライブ※4		搭載されていません	128 GB（Serial ATA） 上記容量のうち約10 GBをリカバリー領域、約500 MBをシステム領域として使用（ユーザー使用不可）
Bluetooth		Bluetooth 仕様 V2.1 + EDR（➡下記）	
バッテリー駆動時間※5		CF-R8HWKCDRと同じ（➡『取扱説明書 基本ガイド』「仕様」）	約9時間（バッテリーのエコノミーモード（ECO）無効時）
質量※8	パソコン本体		約0.9 kg（付属のバッテリーパック（約0.22 kg）装着時）
OS※9	ベースOS	Windows® 7 Professional 64 ビット 正規版（日本語版） （Windows® XP ダウングレード権含む）	
	インストールOS		
上記以外		CF-R8HWKCDRと同じ（➡『取扱説明書 基本ガイド』「仕様」）	

●Bluetooth

品番	CF-S8/CF-N8シリーズ	CF-F8/CF-R8シリーズ
規格	Bluetooth 仕様 V2.1 + EDR	
出力クラス	クラス2	クラス1
転送速度	1 Mbps ～ 3 Mbps（規定値）	
伝送方式	FHSS 方式	
使用無線チャンネル	1 ～ 79チャンネル	
RF周波数帯域	2.402 GHz ～ 2.48 GHz	
対応プロファイル	• A2DP（SinkおよびSource） • BIP（ImagePushおよびRemCam） • FAX（DT） • HFP（AG） • HSP（AG） • OPP（ClientおよびServer） • SPP（DevAおよびDevB）	• AVRCP（Target） • DUN（DT） • FTP（ClientおよびServer） • HCRP（Client） • HID（Host） • PAN（GroupおよびUser） • HDP

●導入済みソフトウェア※9

下記以外は、『取扱説明書 基本ガイド』の「仕様」をご覧ください。

- 次のソフトウェアが追加されています。
  Bluetooth Stack for Windows by TOSHIBA
- ワイヤレスWAN搭載モデルの場合は、次のソフトウェアが追加されています。
  ワイヤレスWAN拡張機能設定ユーティリティ
  ドコモ コネクションマネージャ（モバイルブロードバンド版）
- フラッシュメモリードライブ搭載モデルの場合は、PC情報ポップアップのハードディスクの使い方に関する情報を表示する機能は使えません。

※1　インテル® アクティブ・マネジメント・テクノロジー（インテル® AMT）の機能をお使いになるには、セットアップユーティリティの[AMT設定]で設定が必要です（➡『取扱説明書 基本ガイド』「セットアップユーティリティ」)。また、別途管理アプリケーションソフトが必要になります。

※2　1 MB＝1,048,576バイト。1 GB＝1,073,741,824バイト。

※3　本機の動作状況により、メインメモリーの一部が自動的に割り当てられます。サイズを設定しておくことはできません。ビデオメモリーのサイズはOSにより割り当てられます。

※4　1 MB＝1,000,000 バイト。1 GB＝1,000,000,000バイト。OSまたは一部のアプリケーションソフトでは、これよりも小さな数値でGB表示される場合があります。

※5　「JEITAバッテリ動作時間測定法（Ver.1.0）」による駆動時間。バッテリー駆動時間は動作環境・液晶の輝度・システム設定により変動します。バッテリーのエコノミーモード（ECO）有効に設定しているときの駆動時間は、無効時の約８割になります。

※6　エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定された消費電力を省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。

※7　パソコンの電源が切れていて、バッテリーが満充電や充電していないときはパソコン本体で約0.7 Wの電力を消費します。また、ACアダプターをパソコン本体に接続していなくても、電源コンセントに接続したままにしていると、ACアダプター単体でも電力を消費します。スリープ状態/休止状態でのバッテリー残量保持期間およびACアダプター単体の消費電力については、『取扱説明書 基本ガイド』の「電源を入れる/切る」をご覧ください。

※8　平均値。各製品で質量が異なる場合があります。

※9　お買い上げ時にインストールされているOS、ハードディスクリカバリー機能または本機に付属のプロダクトリカバリー DVD-ROMを使ってインストールしたOSのみサポートします。
プロダクトリカバリー DVD-ROM に収録されているソフトウェアの一部は、機種によっては導入されない場合があります。

※10 グラフィックアクセラレーターのディザリング機能を使用して約1677万色表示を実現しています。

※11 パソコン本体の外部ディスプレイコネクターは、パソコン用外部ディスプレイを接続するためのコネクターです。外部ディスプレイによっては、正しく表示できない場合があります。また、家庭用のテレビを外部ディスプレイとしてお使いの場合は、テレビに付属の取扱説明書で対応解像度をご確認ください。

※12 本機と通信するには、W52/W53/W56のいずれかに対応した無線LANアクセスポイントをお使いください。
IEEE802.11nドラフト2.0準拠モードで通信するには、本モードに対応した無線LANアクセスポイントが必要です。また、本機および無線LANアクセスポイントの暗号化設定をAESに設定する必要があります。詳しくは無線LANアクセスポイントのメーカーにお問い合わせください。

※13 本製品は一般家庭用の電源コードを使用するため、AC100 Vのコンセントに接続して使用してください。
（➡『取扱説明書 基本ガイド』「安全上のご注意」）

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理は…

■「マイレッツ倶楽部修理受付デスク」へ
ご相談ください

その他のお問い合わせは…

■「お客様ご相談センター」へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

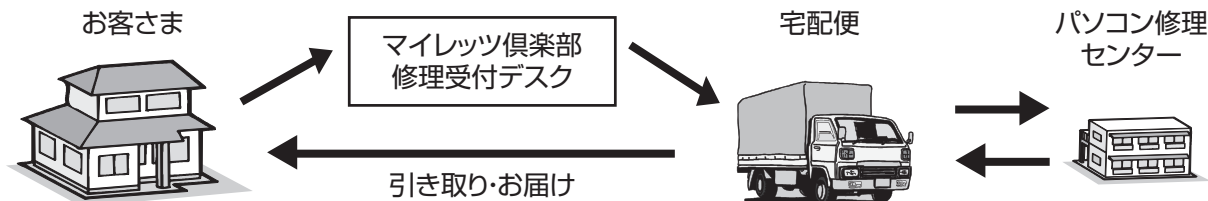
販売店名	
電　話	（　　　　）　　－
お買い上げ日	年　　月　　日

●海外での使用について

本製品は日本国内仕様であり、海外の規格などには準拠しておりません。海外での使用について、当社では一切責任を負いかねます。
なお、当社では海外での修理サポートを一部の地域（アメリカ、ヨーロッパの25か国）で実施しております。本サービスを利用される場合、出国前に下記URLで詳細を確認し、事前に登録をお願いいたします。
ただし、マイレッツ倶楽部でカスタマイズを行ったモデルは、海外修理サービス対象外となります。
http://askpc.panasonic.co.jp/r/global/index.html

This product cannot be used in foreign country as designed for Japan only.

修理を依頼されるとき

『取扱説明書 基本ガイド』の「このパソコンにトラブルがあったときは」および画面で見る『困ったときのQ&A』に従ってご確認の後、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、マイレッツ倶楽部修理受付デスクへご連絡ください。
本製品は、当社指定の宅配業者が専用梱包箱を持ってパソコン修理品の引き取りにお伺いし、修理が完了後にお手元までお届けする、早くて便利な修理サービスを実施しております。

付属の『修理依頼表』に依頼内容をご記入のうえ、修理されるパソコンに添付してください。
『修理依頼表』がない場合はお買い上げ日と次の内容をご連絡ください。
●製品名　　　パーソナルコンピューター
●品　番　　　CF-
●故障の内容（できるだけ具体的に）
●ハードディスク内のデータのバックアップおよびそのデータの消去状況
●ハードディスクの初期化への同意
●有償修理のお客さまへ（無料修理のお客さまは不要です）：修理限度額の有無
●WiMAX搭載モデルをお使いのお客さまへ：WiMAXのご契約状況とWiMAX通信サービス提供会社さまへの連絡状況

●保証期間中は、保証書の規定に従ってマイレッツ倶楽部修理受付デスクが修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品と保証書をご準備いただき、マイレッツ倶楽部修理受付デスクにご相談ください。また、引き取り修理の送料は当社が負担させていただきます。
保証期間：お買い上げ日から本体1年間［ただし、バッテリーパックは、消耗品ですので保証期間内でも「有償」とさせていただきます。］

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
送　料	修理品を引き取り、お届けする費用 引き取り修理の送料はお客さまのご負担となります。

※補修用性能部品の保有期間 6年

当社は、このパーソナルコンピューターの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後６年保有しています。

お問い合わせの際は、機種品番をお伝えください

機種品番は本体底面（Panasonicロゴマークの下）に記載されています。

下の欄にあらかじめ控えておくと便利です。

C	F	−								

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください

●修理に関するご相談は…………………

マイレッツ倶楽部修理受付デスク

電話番号 **06-6904-6571**

受付時間: 365日　9時〜20時

URL http://www.mylets.jp/

※ ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

※「よくある質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
http://club.panasonic.jp/mall/mylets/open/faq/index.html

●使い方・お手入れなどのご相談は…

パナソニックパソコンお客様ご相談センター　365日 受付9時〜20時

電　話　フリーダイヤル **0120-873029**（パナソニック）

フリーダイヤルがご利用できない場合は
(06)6905-5067

ＦＡＸ **(06)6905-5079**

365日／受付9時〜20時

（パソコン製品の使い方や技術的なご質問も承っております。）

※ 買い物相談、商品のご注文、配送手続き、支払い方法などに関するお問い合わせ先は下記のとおりです。

マイレッツ倶楽部カスタマーデスク

電話番号 **03-3436-4583**

営業時間　10:00〜18:00
（土日祝日および年末年始、お盆休みを除く）

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

（2009年11月1日現在）

■ご相談におけるお客さまに関する情報のお取り扱いについて

- お客さまの個人情報やご相談内容を、その対応や修理確認などのために利用し、残すことがあります。
- 個人情報やご相談の記録を適切に管理し、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。
- ナンバー・ディスプレイを採用し、折り返し電話させていただくことがあります。
（お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。）

保証とアフターサービス（よくお読みください）

パソコンを廃棄または譲渡するときには、パソコン内に記録されているお客さまの重要なデータが流出するというトラブルを回避するために、必ずデータ消去を行ってください。データ消去の手順については、『取扱説明書 基本ガイド』などに記載の「本機の廃棄・譲渡時にデータを消去する」をご覧ください。

本機を廃棄・譲渡する際のデータの消去に関しては、下記の情報窓口をご利用ください。

●パナソニックのWebページ
（http://panasonic.biz/pc/recycle/product_recycle/data_delete_home.html）

●パナソニックパソコンお客様ご相談センター（フリーダイヤル 0120-873029（パナソニック））

家庭用パソコンのリサイクルについて
使用済みになったパソコンを廃棄するときは、下記Webページをご覧ください。
http://panasonic.biz/pc/recycle/product_recycle/home.html

消耗品・有寿命部品について

本機の部品は、使用しているうちに少しずつ劣化・摩耗します。また、一部の部品の劣化・摩耗が原因で、製品としての性能が十分に発揮されない場合があります。本機を長く、安全に使用していただくためには、劣化・摩耗した部品を交換することが必要です。当社では、劣化・摩耗の進み方の違いによって、部品を消耗品と有寿命部品に分類して扱っています。

種類	部品	備考
消耗品	バッテリーパック	• お客さまご自身で購入し、交換していただく部品です。 • 保証期間内でも有償です。
有寿命部品	ハードディスクドライブ フラッシュメモリードライブ LCD（液晶ディスプレイ） キーボード ACアダプター リチウム電池 （CD/DVDドライブ搭載モデルのみ） スーパーマルチドライブ	• 修理による再生ができない場合（部品の寿命）に交換する部品です。 • 保証期間内の修理は無償ですが、部品の寿命による交換は、有償になる場合があります。 ※ 有寿命部品の交換の目安は、事務室で8時間/1日、250日/1年の使用で約5年です。ただし、昼夜連続して使用するなど、使用状態によっては保証期間内でも部品の寿命による交換が必要になる場合があります（有償になる場合があります）。

日本国内でBluetoothをお使いになる場合のお願い

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

1 この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。

2 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止したうえ、ご相談窓口にご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えばパーティションの設置など）についてご相談ください。

3 その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときには、ご相談窓口にお問い合わせください。

CF-S8/CF-N8シリーズの場合

2.4FH1 この機器が、2.4 GHz周波数帯（2400から2483.5 MHz）を使用する周波数ホッピング（FH）方式の無線装置で、干渉距離が約10m であることを意味します。

CF-F8/CF-R8シリーズの場合

2.4FH8 この機器が、2.4 GHz周波数帯（2400から2483.5 MHz）を使用する周波数ホッピング（FH）方式の無線装置で、干渉距離が約80m であることを意味します。

25-J-3-1

● Bluetooth は、その権利者が所有している商標であり、パナソニック株式会社はライセンスに基づき使用しています。